

一般質問から

主な質問と答弁の要旨

山田 勉 議員

耕作放棄地について

Q1 八百津地区において多くの耕作放棄地ができており、その中で町が必要とする場所もあるのではないかと。それらについて先行投資をすべきではないか。

答 (金子町長) 現在先行投資を行う大規模な公共施設の建て替え等は、総合計画や実施計画には載せておらず、財政的な問題もあり、時期が参りましたら検討させていただきます。

10月に行った公共施設総合管理計画のヒアリングを終えて、多くの公共施設の中で、改修或いは解体とされているものが多い、向こう5年間の立て替えを掲げている施設は、この地域ではございません。当町は県内でも多くの公共施設を有し、その管理・維持に多くの経費をかけております。

現状を把握し長期的な視点をもって、更新、統廃合、長寿命化等を計画的に行うことにより、財政負担を軽減・平準化すると

ともに、公共施設の最適な配置を実現することが必要となつてきますので、ご理解の程よろしくお願いします。

保育園の民営化について

Q1 近隣の市町村でも学校の統廃合や保育園の民営化に取り組み始めたが、当町は保育園の民営化についてどう考えているのか。

答 (藤本健康福祉課長) 民間事業者が公立保育園を受けるとは、まず第一に考えられることは、経営として成り立ち、ずっと続けていけるかが大切な条件となります。

現在、当町のこの5年間の年間平均出生数は60人と、大変少ない状況が続いております。そんな中に四つの保育園があり、その一つは私立保育園です。

民間化が単なる行政の効率化や、行政の責任転嫁であってはなりません。子どもにとって何が最善かを優先させることだと思えます。そのために十分な検討や対策、準備期間が必要になつてきます。

保育園の民間活力の導入については、町の基本的な方針・考え方を今後研究していきたいと



錦津保育園 新園舎 (撮影者：滝田フォトアトリエ)

考えております。

長谷川泰幸 議員

杉原千畝記念館入館料について

Q1 町民サポーターを募集したらどうか。また、その町民サポーターが町外の方を案内し、杉原千畝記念館を訪れた際の入館料を無料にしてはどうか。

答 (永田地域振興課長) 町民サポーターの募集については、入館者数の確保、PR効果という面からも大変効果的と思われる。記念館の窓口で、サポーター登録をしていただき、遠方からのご友人やご親

類等をご案内いただいた時には、サポーター本人は無料となるように検討していきたいと思えます。

実施につきましては、4月からと考えております。

浄水場の予備電源の整備について

Q1 台風21号の災害時、倒木による停電で久田見・潮南浄水場の機能が停止し、断水が続いた。住民のライフラインとして、予備電源の整備は急務であると考えているかどうか。

答 (各務水道環境課長) 停電対策として、浄水場への自家発電設備による非常用電源を確保し、停電時においても設備を稼働させることで継続して給水を行い、断水の発生を極力抑えるように努めたいと考えております。

今後は、久田見及び潮南浄水場にも、自家発電設備を設置できるように検討して参ります。

Q1 今年度3月末までの第一次工事の状況と、第二次・第三次工事の計画について伺いたい。

答 (藤掛建設課長) 八百津排水路整備工事は10月に着工し、八百津地内の「西友」前において立て坑の掘削を行っており工事は順調です。現在、立て坑は設計の深さまで掘削が終わっています。今後、立て坑底のコンクリート打設や電気設備の設置、推進機械の搬入などを行い、1月下旬から推進工事に着手します。荒川橋に向かって地下に横穴を掘り、直径1.5mのコンクリート管を107m設置し、3月末には工事が完了できるよう工事を進めて参ります。

次期工事につきましては、「西友」前から旧中央公民館までの約210mの推進工事を、平成31・32年度で施工する予定で、大仙寺までの工事は、平成33年度以降を予定しております。



林 俊宏 議員

八百津排水路について



八百津排水路整備工事現場